

問1 太陽を直接<sup>ちよくせつ</sup>見ると目をいためてしまうため、しゃ光板を使うのはどのようなときですか。

1. 方角を調べるとき      2. 太陽の動きや形<sup>かんさつ</sup>を観察するとき      3. かげの長さを調べるとき      4. 日なたと日かげの温度<sup>くら</sup>を比べるとき

問2 温度計を使って空気のあたたかさはかったとき、温度の表し方として正しいものはどれですか。

1. 20 cm      2. 20℃      3. 20秒      4. 20 g

問3 日光をさえぎるものがあるとき、太陽と反対側<sup>はんたいがわ</sup>にできる暗い部分のことを何といいますか。

1. かげ      2. かげ      3. あかり      4. ひなた

問4 校庭に、棒<sup>ぼう</sup>（ぼう）や木、人間など、いろいろなものが立っています。太陽の光が当たったとき、これらのかげの向きはどうなりますか。

1. 背<sup>せ</sup>が高いものと低い<sup>ひく</sup>もので向きが変わる。      2. 立っている場所によってバラバラの向きになる。      3. すべて同じ向きにできる。      4. 生き物とそうでないもので向き<sup>か</sup>が変わる。

問5 かげができるのは、どのようなことがおこったときですか。

1. まわりの温度が急に下がったとき      2. 日光をさえぎるものがあるとき      3. 太陽の光がすべて消えてしまったとき      4. 日光がさえぎられずに通りぬけるとき

問6 太陽（たいよう）から出ている光のことを、何といいますか。

1. 月光（げっこう）      2. 電灯<sup>でんとう</sup>（でんとう）      3. 星の光（ほしのひかり）      4. 日光（にっこう）

問7 日光（にっこう）が当たっている場所は、日光が当たっていない日かげとくらべて、どのようなちがいがありますか。

1. 風が強い      2. 暗い      3. あたたかい      4. つめたい

問8 同じ場所に立っているいくつかのものに太陽の光が当たるとき、できるかげの向きについて正しいものはどれですか。

1. どれも同じ向きにできる。      2. ものの形によってちがう向きにできる。      3. ものの色によってちがう向きにできる。      4. ものの大きさによってちがう向きにできる。

問9 北に顔を向けて立ったとき、あなたの右がわにあたる方向はどれですか。

1. 北      2. 西      3. 南      4. 東

問10 北に顔を向けたとき、右がわが東、左がわが西になるような、方向をあらわす言葉を何といいますか。

1. ほうい      2. かげ      3. じかん      4. おんど

問11 日光が当たっているところのことで、地面が明るく、あたたかくて、かわいている場所を何といいますか。

1. 日食      2. 日なた      3. 日かげ      4. 夕やけ

問12 日光が当たっていない暗いところのことで、地面がつめたく、少ししめっている場所を何といいますか。

1. 日なた      2. 地面      3. 太陽      4. 日かげ

問13 日なたの地面<sup>せつめい</sup>のようすについて、正しく説明しているものはどれですか。

1. 明るいが、つめたくて、しめっている。      2. 暗くて、つめたくて、しめっている。      3. 明るくて、あたたかくて、かわいている。      4. 暗いが、あたたかくて、かわいている。

問14 温度計を使ってものの温度を正しくはかるとき、ものの温度<sup>つたわ</sup>が伝わるのは温度計のどの部分ですか。

1. えきの先（えきだめ）      2. ひもをつけるあな      3. ガラスのつつ      4. めもりの数字

問15 太陽が動くと、それにともなって地面にできたかげも動く現象<sup>げんしょう</sup>を何といいますか。

1. かげの形      2. かげの動き      3. かげの長さ      4. かげの濃さ<sup>こ</sup>

問1 地面にできたかげが、時間がたつと動くのはなぜですか。

1. 太陽が動くから                      2. 風がふくから                      3. 地面が動くから                      4. 雲が動くから

問2 時間がたつと、太陽はどの方角からどの方角へと動いていきますか。

1. 北から南                      2. 西から東                      3. 南から北                      4. 東から西

問3 太陽を直接<sup>ちよくせつ</sup>見ると目をいためてしまうため、しゃ光板を使うのはどのようなときですか。

1. 方角を調べるとき                      2. 太陽の動きや形<sup>かんさつ</sup>を観察するとき                      3. かげの長さを調べるとき                      4. 日なたと日かげの温度<sup>くら</sup>を比べるとき

問4 日光が当たっているところのことで、地面が明るく、あたたかくて、かわいている場所を何といいますか。

1. 日食                      2. 日なた                      3. 日かげ                      4. 夕やけ

問5 太陽が動くと、それにとまって地面にできたかげも動く現象<sup>げんしょう</sup>を何といいますか。

1. かげの形                      2. かげの動き                      3. かげの長さ                      4. かげの濃<sup>こ</sup>さ

問6 同じ場所に立っているいくつかのものに太陽の光が当たるとき、できるかげの向きについて正しいものはどれですか。

1. どれも同じ向きにできる。                      2. ものの形によってちがう向きにできる。                      3. ものの色によってちがう向きにできる。                      4. ものの大きさによってちがう向きにできる。

問7 校庭に、棒<sup>ぼう</sup>（ぼう）や木、人間など、いろいろなものが立っています。太陽の光が当たったとき、これらのかげの向きはどうなりますか。

1. 背<sup>せ</sup>が高いものと低<sup>ひく</sup>いもので向きが変わる。                      2. 立っている場所によってパラバ<sup>ら</sup>ラの向きになる。                      3. すべて同じ向きにできる。                      4. 生き物とそうでないもので向き<sup>か</sup>が変わる。

問8 温度計の目もりを読むとき、温度計に対して目の向きはどのようにしますか。

1. ななめ下から見上げる                      2. ななめ上から見おろす                      3. 直角（真横）にする                      4. うしろからすかして見る

問9 目をいためないように、太陽を安全に見るときに使う道具はどれですか。

1. 温度計                      2. 虫めがね                      3. 方位磁針<sup>ほういじしん</sup>                      4. しゃ光板

問10 日光（にっこう）が当たっている場所は、日光が当たっていない日かげとくらべて、どのようなちがいがありますか。

1. 風が強い                      2. 暗い                      3. あたたかい                      4. つめたい

問11 理科の学習で、あたたかさを表す「温度」を書き表すときに使う、「℃」という記号はなんと読みますか。

1. センチメートル                      2. びょう                      3. ど                      4. グラム

問12 えきの先（えきだめ）にふれているものの温度をはかるために使う道具の名前は何ですか。

1. しゃ光ばん                      2. 方位じしん<sup>ほうい</sup>                      3. 虫めがね                      4. 温度計

問13 温度計を使ってものの温度を正しくはかるとき、ものの温度<sup>つたわ</sup>が伝わるのは温度計のどの部分ですか。

1. えきの先（えきだめ）                      2. ひもをつけるあな                      3. ガラスのつつ                      4. めもりの数字

問14 温度計の目もりを正しく読むとき、目の高さはどこに合わせますか。

1. 温度計の一番上                      2. 温度計の一番下                      3. えきの先                      4. 液<sup>えき</sup>がたまっている丸い部分

問15 日光が当たっていない暗いところのことで、地面がつめたく、少ししめっている場所を何といいますか。

1. 日なた                      2. 地面                      3. 太陽                      4. 日かげ

問1 温度計を使ってものの温度を正しくはかるとき、ものの温度が伝わるのは温度計のどの部分ですか。

1. えきの先（えきだめ） 2. ひもをつけるあな 3. ガラスのつつ 4. めもりの数字

問2 温度計の目もりを読むとき、温度計に対して目の向きはどのようにしますか。

1. ななめ下から見上げる 2. ななめ上から見おろす 3. 直角（真横）にする 4. うしろからすかして見る

問3 温度計の目もりを正しく読むとき、目の高さはどこに合わせますか。

1. 温度計の一番上 2. 温度計の一番下 3. えきの先 4. 液がたまっている丸い部分

問4 太陽が動くと、それにとまって地面にできたかげも動く現象を何といいますか。

1. かげの形 2. かげの動き 3. かげの長さ 4. かげの濃さ

問5 かげができるのは、どのようなことがおこったときですか。

1. まわりの温度が急に下がったとき 2. 日光をさえぎるものがあるとき 3. 太陽の光がすべて消えてしまったとき 4. 日光がさえぎられずに通りぬけるとき

問6 時間がたつと、太陽はどの方角からどの方角へと動いていきますか。

1. 北から南 2. 西から東 3. 南から北 4. 東から西

問7 日光をさえぎるものがあるとき、太陽と反対側にできる暗い部分のことを何といいますか。

1. かげ 2. かげ 3. あかり 4. ひなた

問8 北に顔を向けて立ったとき、あなたの右がわにあたる方向はどれですか。

1. 北 2. 西 3. 南 4. 東

問9 地面にできたかげが、時間がたつと動くのはなぜですか。

1. 太陽が動くから 2. 風がふくから 3. 地面が動くから 4. 雲が動くから

問10 太陽が南の空を通るとき、太陽の高さはどのようになりますか。

1. 高いところを通る 2. 高さが変わらない 3. 低いところを通る 4. 地面の近くを通る

問11 日光が当たっているところのことで、地面が明るく、あたたかくて、かわいている場所を何といいますか。

1. 日食 2. 日なた 3. 日かげ 4. タヤけ

問12 太陽を直接見ると目をいためてしまうため、しゃ光板を使うのはどのようなときですか。

1. 方角を調べるとき 2. 太陽の動きや形を観察するとき 3. かげの長さを調べるとき 4. 日なたと日かげの温度を比べるとき

問13 日かげの地面のようすについて、正しく説明しているものはどれですか。

1. つめたくて、少ししめっている。 2. あたたかくて、かわいている。 3. つめたくて、かわいている。 4. あたたかくて、少ししめっている。

問14 日光（にっこう）が当たっている場所は、日光が当たっていない日かげとくらべて、どのようなちがひがありますか。

1. 風が強い 2. 暗い 3. あたたかい 4. つめたい

問15 同じ場所に立っているいくつかのものに太陽の光が当たるとき、できるかげの向きについて正しいものはどれですか。

1. どれも同じ向きにできる。 2. ものの形によってちがう向きにできる。 3. ものの色によってちがう向きにできる。 4. ものの大きさによってちがう向きにできる。

問16 温度計を使って空気のあたたかさをはかったとき、温度の表し方として正しいものはどれですか。

1. 20 cm 2. 20℃ 3. 20秒 4. 20 g

問1 温度計の目もりを正しく読むとき、目の高さはどこに合わせますか。

1. 温度計の一番上                      2. 温度計の一番下                      3. えきの先                      4. 液<sup>えき</sup>がたまっている丸い部分

問2 同じ場所に立っているいくつかのものに太陽の光が当たるとき、できるかげの向きについて正しいものはどれですか。

1. どれも同じ向きにできる。                      2. ものの形によってちがう向きにできる。                      3. ものの色によってちがう向きにできる。                      4. ものの大きさによってちがう向きにできる。

問3 太陽が南の空を通るとき、太陽の高さはどのようにになりますか。

1. 高いところを通る                      2. 高さ<sup>か</sup>が変わらない                      3. 低いところを通る                      4. 地面の近くを通る

問4 日光（にっこう）が当たっている場所は、日光が当たっていない日かげとくらべて、どのようなちがいがありますか。

1. 風が強い                      2. 暗い                      3. あたたかい                      4. つめたい

問5 温度計を使って空気のあたたかさをはかったとき、温度の表し方として正しいものはどれですか。

1. 20 cm                      2. 20℃                      3. 20秒                      4. 20 g

問6 日光をさえぎるものがあるとき、太陽と反対側<sup>はんたいがわ</sup>にできる暗い部分のことを何といいますか。

1. かげ                      2. かげ                      3. あかり                      4. ひなた

問7 地面にできたかげが、時間がたつと動くのはなぜですか。

1. 太陽が動くから                      2. 風がふくから                      3. 地面が動くから                      4. 雲が動くから

問8 えきの先（えきだめ）にふれているものの温度をはかるために使う道具の名前は何ですか。

1. しゃ光ばん                      2. 方位<sup>ほうい</sup>じしん                      3. 虫めがね                      4. 温度計

問9 かげができるのは、どのようなことがおこったときですか。

1. まわりの温度が急に下がったとき                      2. 日光をさえぎるものがあるとき                      3. 太陽の光がすべて消えてしまったとき                      4. 日光がさえぎられずに通りぬけるとき

問10 校庭に、棒（ぼう）や木、人間など、いろいろなものが立っています。太陽の光が当たったとき、これらのかげの向きはどうなりますか。

1. 背<sup>せ</sup>が高いものと低いもので向き<sup>むき</sup>が変わる。                      2. 立っている場所によってバラバラの向きになる。                      3. すべて同じ向きにできる。                      4. 生き物とそうでないもので向き<sup>むき</sup>が変わる。

問11 北に顔を向けたとき、右がわが東、左がわが西になるような、方向をあらわす言葉を何といいますか。

1. ほうい                      2. かげ                      3. じかん                      4. おんど

問12 日光が当たっているところのことで、地面が明るく、あたたかくて、かわいている場所を何といいますか。

1. 日食                      2. 日なた                      3. 日かげ                      4. 夕やけ

問13 理科の学習で、あたたかさを表す「温度」を書き表すときに使う、「℃」という記号はなんと読みますか。

1. センチメートル                      2. びょう                      3. ど                      4. グラム

問14 太陽（たいよう）から出ている光のことを、何といいますか。

1. 月光（げっこう）                      2. 電灯<sup>でんとう</sup>（でんとう）                      3. 星の光（ほしのひかり）                      4. 日光（にっこう）

問15 太陽を直<sup>ちよくせつ</sup>接見すると目をいためてしまうため、しゃ光板を使うのはどのようなときですか。

1. 方角を調べるとき                      2. 太陽の動きや形<sup>かんざつ</sup>を観察するとき                      3. かげの長さを調べるとき                      4. 日なたと日かげの温度<sup>くら</sup>を比べるとき

問1 温度計の目もりを正しく読むとき、目の高さはどこに合わせますか。

1. 温度計の一番上      2. 温度計の一番下      3. えきの先      4. えきがたまっている丸い部分

問2 太陽が動くと、それにともなって地面にできたかげも動く現象を何といいますか。

1. かげの形      2. かげの動き      3. かげの長さ      4. かげの濃さ

問3 日光が当たっているところのことで、地面が明るく、あたたかくて、かわいている場所を何といいますか。

1. 日食      2. 日なた      3. 日かげ      4. 夕やけ

問4 北に顔を向けて立ったとき、あなたの右がわにあたる方向はどれですか。

1. 北      2. 西      3. 南      4. 東

問5 地面にできたかげが、時間がたつと動くのはなぜですか。

1. 太陽が動くから      2. 風がふくから      3. 地面が動くから      4. 雲が動くから

問6 太陽を直接見ると目をいためてしまうため、しゃ光板を使うのはどのようなときですか。

1. 方角を調べるとき      2. 太陽の動きや形を観察するとき      3. かげの長さを調べるとき      4. 日なたと日かげの温度を比べるとき

問7 目をいためないように、太陽を安全に見るときに使う道具はどれですか。

1. 温度計      2. 虫めがね      3. 方位磁針      4. しゃ光板

問8 日光をさえぎるものがあるとき、太陽と反対側にできる暗い部分のことを何といいますか。

1. かげ      2. かげ      3. あかり      4. ひなた

問9 理科の学習で、あたたかさを表す「温度」を書き表すときに使う、「℃」という記号はなんと読みますか。

1. センチメートル      2. びょう      3. ど      4. グラム

問10 えきの先（えきだめ）にふれているものの温度をはかるために使う道具の名前は何ですか。

1. しゃ光ばん      2. 方位じしん      3. 虫めがね      4. 温度計

問11 かげができるのは、どのようなことがおこったときですか。

1. まわりの温度が急に下がったとき      2. 日光をさえぎるものがあるとき      3. 太陽の光がすべて消えてしまったとき      4. 日光がさえぎられずに通りぬけるとき

問12 温度計を使って空気のあたたかさをはかったとき、温度の表し方として正しいものはどれですか。

1. 20 cm      2. 20℃      3. 20秒      4. 20 g

問13 温度計の目もりを読むとき、温度計に対して目の向きはどのようにしますか。

1. ななめ下から見上げる      2. ななめ上から見おろす      3. 直角（真横）にする      4. うしろからすかして見る

問14 温度計を使ってものの温度を正しくはかるとき、ものの温度が伝わるのは温度計のどの部分ですか。

1. えきの先（えきだめ）      2. ひもをつけるあな      3. ガラスのつつ      4. めもりの数字

問15 北に顔を向けたとき、右がわが東、左がわが西になるような、方向をあらわす言葉を何といいますか。

1. ほうい      2. かげ      3. じかん      4. おんど

問16 日なたの地面のようすについて、正しく説明しているものはどれですか。

1. 明るい、つめたくて、しめっている。      2. 暗くて、つめたくて、しめっている。      3. 明るくて、あたたかくて、かわいている。      4. 暗いが、あたたかくて、かわいている。